

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371400801
事業所名	グループホーム池上台

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	毎春秋の町内会主催の草取りや落ち葉清掃に利用者が参加しており、地域住民との交流の機会に繋げている。 第4日曜日は併設デイサービスの1階で「笑って許せる珈琲屋さん」を開催し、交流に努めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回、地域代表、知見者、家族等を招いて開催している。 利用者と地域との交流が目的の「笑って許せる珈琲屋さん」の案内を積極的に行っている。 家族の出席が多く、利用者のケアの相談に丁寧に答えている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	区の介護保険課へは、管理者が随時訪問している。 運営推進会議に地域包括支援センターの職員が出席しており、ホームの状況は行政に伝わっている。 管理者は同センター主催の家族会で認知症ケアの講演を引き受けている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議で家族に意見・要望を聴き、相談を受ける機会としている。 請求書は出来るだけ手渡しして、家族との接点を作っている。 クリスマス会には殆どの家族が参加し、相互理解や意見集約の場となっている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○